

1. 件名：東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談

2. 日時：令和2年10月19日(月)17時45分～18時25分

3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、
上野管理官補佐、加藤原子力規制専門員、佐々木技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 本部長代理

事業計画統括部 次長

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他8名

5. 要旨

○原子力機構から、10月15日に実施した面談で説明のあった資料2-1（事故対処の有効性評価）における原子力規制庁の指摘を踏まえて、10月22日の東海再処理施設安全監視チームの会合資料の修正方針について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

- ・事故対処の有効性評価について、原子力機構は令和2年10月と令和3年1月の2回に分けて廃止措置計画変更認可申請を行うこととしているが、全体像を示すとともに、2回の申請の範囲を明確にし、全体が網羅されていることを示すこと。
- ・この際、事業指定基準規則の他、技術的能力に係る審査基準と申請内容を対比して説明すること。

○原子力機構より、承知した旨返答があった。

6. 配付資料

なし

7. その他

令和2年10月15日 東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談 配付資料

<https://www2.nsr.go.jp/data/000332124.pdf>